

Pressrelease

報道関係者 各位

セブン-イレブン店舗（雲仙市内）でのフードドライブ実施について

～雲仙市長への活動報告～

(株)セブン-イレブン・ジャパンが、雲仙市内のセブン-イレブン店舗にて「フードドライブ」に取り組んでおります。
活動にあたり、下記のとおり活動の説明、雲仙市長への報告を行います。

■ 記者発表

日付：令和6年10月24日（木）

時間：午後2時00分～ 報道機関へフードドライブ活動説明

場所：雲仙市役所 本庁舎別館3階 防災対策室2

（住所：長崎県雲仙市吾妻町牛口名714）

■ 雲仙市長報告

日付：令和6年10月24日（木）

時間：午後2時30分～ 雲仙市長へフードドライブ活動報告

場所：雲仙市役所 本庁舎2階 応接室

（住所：長崎県雲仙市吾妻町牛口名714）

[当日の出席者]

- セブン-イレブン雲仙小浜マリーナ店 店長 神尾 圭輔
- (株)セブン-イレブン・ジャパン 総務法務本部
総合渉外部 北九州ゾーンマネジャー 井尻 ちから
- 雲仙市社会福祉協議会 会長 本多周太
事業企画課 課長 林田智志
事業企画課 係長 柿川知一
- 雲仙市市長 金澤 秀三郎（午後2時30分～）

[当日の流れ]

雲仙市役所本庁舎別館3階の防災対策室2でセブン-イレブン・ジャパン・雲仙市社会福祉協議会より報道機関へフードドライブ活動の説明を行い、その後、本庁舎2階の応接室に移動し、セブン-イレブン・ジャパン（及び市内代表店舗）・雲仙市社会福祉協議会より雲仙市長へ活動報告と写真撮影を行います。

[フードドライブとは]

フードドライブとは、家庭で余っている食品等を集めて、必要としている地域のフードバンク等の団体に寄付する活動のことで、食料の支援を必要とする人への支援を通じた貧困問題の解消や家庭系食品ロス削減などが期待できます。

①フードドライブに取り組み始めた経緯（セブン-イレブン・ジャパン）

セブン-イレブン・ジャパンは、お客様の多様化するニーズに合わせて、「経済的価値」を提供するとともに、社会課題解決の一助となる「社会的価値」の追求を進めており、健康、地域、環境、人財の4つのビジョンを定め「明日の笑顔を 共に創る」を目指す姿に掲げています。今回の取り組みはそのうちの「地域」「環境」にあたります。お客様の身近な店舗を回収拠点とすることで、お客様が社会貢献活動に参加しやすい環境を創出し、地域社会と一体となった社会課題の解決に取り組んでまいります。

雲仙市での取り組みは、セブン-イレブン・ジャパンと雲仙市社会福祉協議会がフードドライブに関する協定書を4月11日に締結し6月3日より実施。雲仙市内の店舗に回収ボックスを設置し、集められた提供品は雲仙市社会福祉協議会にて回収いただき、支援が必要な方へ配布を行っております。セブン-イレブン店舗への回収ボックス設置は、全国4市町村で行っており、雲仙市での実施は埼玉県さいたま市につぐ2例目の実施となります。

また、2020年より全国の地区事務所において当社社員によるフードドライブ活動を開始し、24年3月は全国31箇所の拠点で実施しております。

②雲仙市の実施店舗の詳細

店舗	住所	店舗電話番号
雲仙愛野	長崎県雲仙市愛野町乙5396-3	0957-36-2122
雲仙千々石	長崎県雲仙市千々石町戊370-1	0957-37-6330
雲仙グリーンロード	長崎県雲仙市国見町神代辛字土井下856-1	0957-78-3902
雲仙小浜町金浜	長崎県雲仙市小浜町金浜字下本河内1560番1	0957-74-4550
雲仙小浜町北野	長崎県雲仙市小浜町北野字上古賀515-1	0957-74-5017
国見神代	長崎県雲仙市国見町神代己274-1	0957-78-2766
雲仙吾妻	長崎県雲仙市吾妻町阿母名689-1	0957-38-7517
雲仙小浜マリーナ	長崎県雲仙市小浜町マリーナ5	0957-74-5758

○ 受付可能	× 受付不可能
<ul style="list-style-type: none">> 未開封で破損していない食品> 賞味期限まで2ヵ月以上あるもの> 常温保存のもの 例) お米・パスタ・インスタント食品 缶詰・海苔・お菓子・離乳食・調味料など	<ul style="list-style-type: none">> 開封済み食品> 賞味期限が2ヵ月切っているもの> 生鮮食品（生肉・魚介類・生野菜）> 冷凍食品> アルコール類（みりん・料理酒除く）
	

令和6年10月21日

-問い合わせ先-
雲仙市社会福祉協議会事業企画課
0957-37-2855
担当：柿川